

『東高野街道 生駒山西麓編』刊行記念シンポジウム

東高野街道とまちを語る会



生駒神社秋祭 撮影：松浦博男氏

大阪が一番古い道、東高野街道は古今、老若男女貴賤を問わず、おびただしい数の旅人が通った道です。この街道を歩く人のための道しるべとして、この度『東高野街道 生駒山西麓編』が刊行されました。これを記念して、著者と、地元の知識人の皆様に参加して頂き、シンポジウムを開催することになりました。この会に参加頂き、街道の悠久の歴史と文化を理解頂ければ幸いです。

日時 2014年3月29日(土) 午後6時30分開始 午後8時30分終了予定

会場 東大阪市立市民ふれあいホール・多目的ホール(3階) 東大阪市南橋町3-2 TEL0729826563

基調講演「龍筆山稻荷神社の歴史と東高野街道」山畑阿智彦氏

(龍筆山稻荷神社宮司)

シンポジウム

パネリスト 藤田邦夫(東大阪まちガイドボランティア)
村上康造(スズヤんの株岡の会事務局長)
高橋 洋(大東市観光ボランティアガイド会長)
山畑阿智彦(龍筆山稻荷神社宮司)

コーディネータ 杉山三記雄(まち・ひと文化研究会代表)

参加費 500円(資料代含む)

主催 「東高野街道とまち」を語る会

お問い合わせ 読書館 TEL 0743-73-0676

事前予約は電話かメールで info@dochohokwan.com



予約なしでも入場できますが、定員(50名)を超えた場合はお断りする場合がございます。駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。